



安岐町

瀬戸内高校女子駅伝大会を前にコースの清掃

第9回九州瀬戸内高校女子駅伝の選手の皆さんに気持ちよく走ってもらおうと、9月25日(火)、地元の皆さんや市、県の職員ら約34名が参加して、大会コースの清掃が行われました。

この日は、参加者が4班に分かれ、道路清掃作業車による清掃により選手の安全を確保するとともに、歩道の草刈作業や、歩道に捨てられた空き缶、空きビン等を回収して、コースの美化を図りました。

なお、今回の清掃活動は大分県土木建築協会の地域振興費の助成を受けて実施されました。



遊具のペイントをするPTAの皆さん

国東町

ふれあいペインティングデー

国東小学校創立135周年記念事業の一環で、同校のPTA会員が「ふれあいペインティングデー」と題して日頃児童ではできない、校庭の遊具のさび落としやペイントに取り組みました。

10月20日(土)・21日(日)の2日間で、会員約130名が参加。遊具のペイントを始め、校舎の窓拭きや体育館の清掃等に汗を流しました。

同校PTAの堤康二郎会長は「今年一年間、『ひとみ輝く飯塚っ子を育てる！ 父ちゃん・母ちゃん出番です』をスローガンに取り組んできました。今日は、日頃なかなか行事に参加できないお父さんも多く参加してくれました。今後も、お父さんたちにも行事に参加していただきたい。」と話しています。



別府大学の郝玲(はおりん)さんと邵彩霞(しょうさいか)さんが、中国の民俗芸能を披露しました

国東町

弥生のムラで秋祭り

10月21日(日)、「弥生のムラ」安国寺集落遺跡公園で「第7回弥生のムラ秋祭り」が開催されました。

弥生のはらっぱでは弓矢作りと狩猟体験や乗馬体験。漁労体験として、かずら籠を使ってのうなぎとりが行われました。同時開催の栗節句にちなんだ「栗ばし」の製作や古代かずら工芸教室、古代食生活体験として、限定100食の古代猪汁、古代栗めしが振舞われ、約300人の参加者は、いろいろな古代の生活体験を楽しみました。

また、弥生の収穫祭として、豊崎小学校、国東小学校の児童による舞台発表や別府大学の留学生による中国の民俗芸能も披露されました。



捕獲された大うなぎ

国見町

川の主? 大うなぎを捕獲

10月7日(日)、国見町櫛来の須川で、体長1.15メートル胴回り30センチ、重さ約7キロの大ウナギが捕獲されました。

捕まえたのは、同区の前古沢実さん、安西新さん、河野正美さんの3人。前日、須川で泳いでいるところを発見し、翌日、地区の人が見守る中、捕獲を決行。逃げ回る大うなぎに、指をかまれるなど悪戦苦闘しながら3人がかりで1時間半かけて捕獲しました。

大ウナギはその後「道の駅くみにみ」に展示され、訪れた人々を驚かせています。